

2019年04月23日
エコナビスタ株式会社

日本最大の介護医療院とスリープテックベンチャーが業務提携 医療の発展を目標にIoT睡眠センサーの利用を 介護医療院・療養病床で実証開始

のべ2,000名以上の高齢者が利用しているIoT睡眠センサーから、毎日の睡眠データをクラウド上へ常時取得し解析することで、介護施設向けの高齢者見守りサービスを提供している、大阪市立大学医学部発スリープテックベンチャーのエコナビスタ株式会社(代表取締役：渡邊 君人、以下「エコナビスタ」)は、このたび日本最大の介護医療院を有する医療法人社団一心会 初富保健病院／初富保健病院介護医療院(院長：唐澤 秀治)に、IoT睡眠センサー(SafetySleepSensor)の実証を開始します。

■介護医療院について

介護医療院とは長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とした新たな施設です。エコナビスタのIoT睡眠センサーを医療分野で利用を始める第一歩として、IoT睡眠センサー(SafetySleepSensor)を利用した環境を居室にすることでSSR(SafetySleepRoom)の実証を開始します。また初富保健病院では医療療養病床・訪問診療事業も展開しており介護医療院だけでなく医療療養病床・在宅分野での活用も進めていく方針です。

■IoT睡眠センサーの医療分野での活用について

従来では拘束を伴う医療用睡眠計測機器に近い高品質の睡眠データを、IoT睡眠センサー(SafetySleepSensor)を利用したSSR(SafetySleepRoom)では非拘束・非接触で取得する高精度のセンシング技術を使って常時取得。簡易型PSG相当のデータ品質を誇るため、心拍数、呼吸数、睡眠中の体の動きも高い精度で取得しており、今後は医療の分野でも、これらのデータの活用を場を拡大していきます。※図1参照

エコナビスタのIoT睡眠センサーは、「眠っている」という状態からさらに、「深く眠っている」「眠りが浅くなっている」という状態遷移による睡眠の質を評価ができ、また、呼

吸が少ない(低呼吸)・無呼吸の状態も把握が可能。無呼吸と低呼吸をくり返すことによって低酸素状態が起こり、睡眠の質が下がるだけでなく、心臓に負荷がかかるため、高血圧・糖尿病・心筋梗塞・脳卒中などの合併症を起こしやすくなると言われています。対象者の睡眠だけでなく、日中や就寝前・起床後の活動の見直しをサポートすることで、高齢者のQOLの向上や生活習慣病予防などに利用をします。



EcoNaviSta

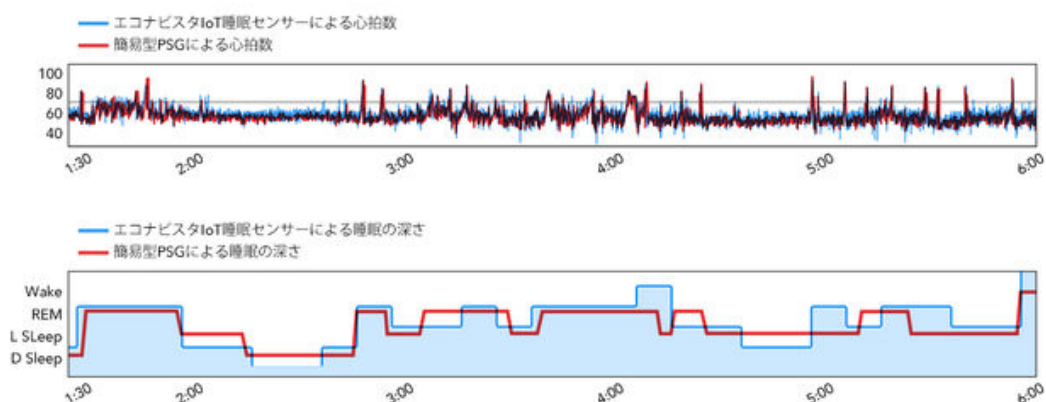


図1

<部屋全体>

https://www.atpress.ne.jp/releases/182495/img_182495_2.jpg?20190422015811

■概要

「介護医療院」は、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とした、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の「医療機能」と「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設として、平成30年4月に創設されました。高齢化を迎えた日本社会の現状に合わせたこの施設は、医療機能を持ち合わせている特徴があり、高齢者の住まう住居形態は、決して在宅や有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅だけでなく、このような医療の分野にも大きく広がりを見せています。

しかし当然、介護医療院は住居ではあるものの「医療」の分野であり、利用されるIoT機器にも高い精度・高品質を求められます。

エコナビスタのIoT睡眠センサーは、介護の分野ではすでに1,500台以上を出荷した実績があり、医療機器相当の高品質で膨大な高齢者睡眠データが、クラウドサーバに常時保存され、また解析を行なっています。この高齢者睡眠ビッグデータとデータ解析力を高く評価され、医療の分野でも導入を開始することになりました。

今後は高齢者睡眠ビッグデータを、介護分野での生活支援・自立支援へのサポートだけでなく、医療の分野でも利活用を進めていきます。

【エコナビスタ株式会社について】

エコナビスタは、大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学教室発のスタートアップ企業であり、疲労や睡眠等の医学的研究を基礎としたICTシステムのソリューションを創造するスリープテックベンチャーです。

会社名称 : エコナビスタ株式会社
代表者 : 渡邊 君人
設立日 : 2009年11月18日
本社所在地 : 東京都千代田区
資本金 : 34,956万円(資本準備金含む)
主な事業内容 : 住宅設備機器の一括制御技術を基礎に、
 大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学教室の研究成果を
 応用させることで、快適、安全な理想空間を創造する
 スリープテックベンチャー企業。
社員数 : 12名

【初富保健病院について】

法人名称 : 医療法人社団一心会
施設名称 : 初富保健病院(医療療養 : 320床)
 初富保健病院介護医療院(定員数 : 320名)
理事長 : 長谷川 堯
院長 : 唐澤 秀治
設立日 : 1986年2月
所在地 : 千葉県鎌ヶ谷市初富114番地

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

※プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

【本リリースに関するお問い合わせ・取材のお申込み】

エコナビスタ株式会社

TEL：03-6206-9207

Mail：press@econavista.com

プレスリリース画像



図1



部屋全体